

歯学教育モデル・コア・カリキュラム（平成28年度改訂版）の用語修正箇所一覧

平成30年版歯科医師国家試験出題基準の公表に伴い、以下のとおり用語の修正を行った。

通番	項目	修正後	修正前 (平成29年3月31日公表版)
1	A-6	安全管理	安全の管理
2	A-6-2)-ねらい	医療事故	医療上の事故等（インシデントや医療関連感染を含む）
3	A-6-3)-② F-1-2)-④ G-1-2)-①	標準予防策(standard precautions)	標準予防策（Standard Precautions）
4	B-2-1)-⑦	医療関係職種	医療関連職種
5	B-2-2)-⑦	quality of life<QOL>	生活の質（quality of life<QOL>）
6	B-3-2)-② D-2-① F-3-6)-②	予防填塞	予防填塞
7	B-4-2)-ねらい B-4-2)-②	保健統計	保健医療統計
8	B-4-3)-②	診療情報の開示	医療情報の開示
9	C-2-3)-①	細胞小器官	細胞内器官
10	C-3-4)-②)-②	結合（支持）組織	支持組織
11	C-4-2)-③	免疫系担当臓器・細胞	免疫担当細胞
12	C-6-4)	副作用・有害事象	副作用、有害作用
13	D-1	セラミックス	セラミック材料
14	D-2-⑤ E-3-4)	口腔インプラント	デンタルインプラント
15	E-1-2)-⑤	エックス線撮影装置	エックス線装置
16	E-1-2)-⑥	口内法エックス線検査	口内法エックス線撮影
17	E-1-2)-⑥	パノラマエックス線検査	パノラマエックス線撮影
18	E-1-2)-⑧	顎顔面頭蓋部エックス線検査	頭部エックス線撮影
19	E-1-3)-③	動脈血酸素飽和度測定（パルスオキシメトリ）	動脈血酸素飽和度測定
20	E-1-4)-④)-③ E-1-5)-⑩	周術期の管理	周術期管理
21	E-1-5)-⑧	消毒・滅菌法	滅菌、消毒法
22	E-1-6)-①	全身的偶発症	全身合併症（偶発症）
23	E-2-4)-⑨	神経疾患	神経性疾患
24	E-2-4)-⑩)-③	免疫異常	免疫不全
25	E-2-4)-⑪)-③	発音・構音・発語障害	言語障害
26	E-2-4)-⑪)-④	味覚異常	味覚障害
27	E-3-2)-④	プラーク（口腔バイオフィルム）	菌垢
28	B-3-2)-① B-3-2)-② E-3-3)-①)-① E-4-2)-① E-4-2)-② F-3-3)-① G-3-④ 表2-臨床検査-II 表3-保存系-IV 表3-小児・矯正系-III	齲蝕	う蝕
29	E-3-3)-②)-②	根管充填	根管充填
30	E-3-3)-③)-④ 表3-保存系-III 表3-保存系-IV	歯周外科治療	歯周外科手術
31	E-3-4)-①)-② 表3-補綴・リハビリ系-IV	CAD/CAM	CAD/CAM法
32	E-4-1)-⑥	生体反応	生体の反応
33	E-6-①	全身の症候	全身的症候
34	E-6-医科疾患例	アレルギー性疾患	アレルギー疾患
35	E-6-医科疾患例	脳血管疾患	脳血管障害
36	F-2-1)-⑦	矯正装置	矯正治療装置
37	F-2-2)-⑤	口内法エックス線検査	口内法デンタルエックス線検査
38	F-2-2)-⑦	根管長測定	電氣的根管長測定
39	F-3-1)-⑥	研究用模型	診断用模型
40	F-3-3)-③	歯髄・根尖性歯周疾患の簡単な治療を実施できる	歯髄・根尖性歯周疾患の簡単な治療（覆髄（間接、直接）、抜髄、感染根管治療）を実施できる
41	F-3-4)-⑦	サベイング	サベイング
42	表2-臨床検査-IV	血液学検査	血液検査
43	表3-共通-I	個人トレー	トレー
44	表3-補綴・リハビリ系-IV	顎顔面補綴	顎顔面欠損補綴

※上記のほか、誤植等の修正を行った。